

組織の目標設定シート(行政経営Aシート)

組織	少子化対策監室
職	子育て支援課長
氏名	田村 博

組織の使命・役割	何のために我が組織が存在するのか、我が組織が果たすべき使命・役割は何か
若者の結婚や出産に対する希望をかなえ、安心して子どもを生み育てることのできる社会をつくる。	



組織の目標 (定性的目標)	使命・役割を果たす上で、我が組織が目指すゴール(成果)は何か、その目標値はどのような水準か 何をどのような状態にしたいか
<p>全ての家庭が安心して妊娠・出産から子育てまでの時期を過ごすことができるよう、以下の取組等を通じて、支援を強化する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 妊娠中から出産・育児に至るまで一貫した母子保健・医療体制を充実する。 ② 保育所を地域の子育て拠点施設として位置づけることにより、育児不安の解消等を進める。 ③ 食育を通して子どもの健全育成を進める。 ④ 児童や家庭を取り巻く環境から誘発される各種問題(虐待等)に対応するため、相談機能や地域連携を強化する。 ⑤ ひとり親家庭の児童学力向上を図る。 	

(定量的目標)		具体的な指標、目標値を設定する			
目標とする成果指標	現行値	年(度)	目標値	年(度)	目標値の設定根拠(他県との比較など)
①合計特殊出生率	1.38	R3 年	1.70	R6 年度	いしかわエンゼルプラン2020
①周産期死亡率	3.54(出産千対)	H29-R3 年(平均)	(3.5より)減少	R3-7 年(平均)	いしかわエンゼルプラン2020
②マイ保育園利用登録率	59.3 %	R3 年度	80.0%	R6 年度	第2期いしかわ創生総合戦略
③地域版食育推進計画認定数	129 計画	R3 年度	160計画	R6 年度	いしかわエンゼルプラン2020
④児童虐待相談対応件数	1,644 件	R3 年度	虐待の防止		いしかわ子ども総合条例
⑤母子家庭における常用雇用者の割合	56.6 %	H29 年度	62.0%	R4 年度	いしかわエンゼルプラン2020



令和4年度に重点的に取り組むべき課題	左記の具体的な内容を記載する
①母子の保健・医療サービスの質の向上	不妊や妊娠に悩む方への支援や関係機関との連携などにより、母子保健・医療サービスの質の向上を図る。
②マイ保育園登録制度(*)の普及と機能強化	マイ保育園登録制度の各市町における普及と、在宅保育児童に対する発育支援などの機能を強化する。
③第4次いしかわ食育推進計画	地域版食育推進計画策定の促進を図るなど、地域や家庭における食育の推進に努める。
④要保護児童対策のためのネットワークの推進	虐待の早期発見・対応等の指針を策定し、関係機関のネットワークにより、適切な保護・支援体制の充実を図る。
⑤ボランティアを活用した学習支援	自宅や地域の施設(学習の場)に大学生等の学習支援ボランティアを派遣し、ひとり親家庭の児童の学習を支援・進学相談等を受ける。

* マイ保育園登録制度……………親の働き方に関わらず、すべての子育て家庭に対し妊娠期から3歳未満まで保育所等が拠点となって支援を行う制度